SEISHO JHS Journal

青翔中学校通信

（9月21日号　Vol.4）

青翔中学・高校の文化祭『青翔祭』について生徒がレポートします！

初めての青翔祭で笑顔満開（中一）

　二学期が始まり、最初の行事は青翔祭です。私たちはこの青翔祭に向けて、夏休みの間も準備してきました。

　私のクラスの一年一組は、初めての青翔祭であり、楽しみと思う気持ちの反面、どのようなことをするかすごくなやみました。先生からのアドバイスやクラスのみんなで考えて、クイズ動画と山派対海派のダンスバトルの舞台をすることになり、ダンスの練習や小道具の準備、動画の録画などみんなで役割分担し、本番に向けて準備しました。

　ようやく青翔祭が始まり自分たちの発表も他のクラスの発表もすごく楽しみでした。すべての発表一つ一つが個性的で一番を決めることができないくらい見ていておもしろい発表でした。

　午後からの展示の部もすごく楽しかったです。時間が足りなくて回れていないものもあったけれど、時間をギリギリまで使えてすごく楽しめました。おばけやしきは、すごくこわかったし、縁日はどこに行っても先輩が優しく話してくれたのが印象的でした。

　初めての青翔祭はどんなものかと思っていたけれどいろんな学年と交流ができ、とても楽しいものでした。

昨年の分まで楽しみました！（中二）

文化祭皆さんは楽しめましたか？　自分はとても楽しかったです。舞台発表は各クラスの個性が出ており、見ていてとてもおもしろかったです!!　自分は舞台発表では裏方として作業をさせてもらっていたのですが、作っている最中もとても楽しく始終ワクワクしながら作業してましたね。午後は友達と色々回ったのですが、どの出し物もすごくおもしろかったです。昨年はコロナの影響でこんな大々的に出来なかったので今年は出来て感無量です。来年も出来たら嬉しいな。

最上級生として立派に展示・発表（中三）

　9月9日に青翔祭がありました。私は実行委員会に入って、当日には閉会式のMC，マイクの裏方を担当していました。

　実行委員会は今年構成され、4つの部に分かれて文化祭までの準備や前日のリハーサル、当日も活動をしました。ハプニングや当日に変更になったりする部分もあったのですが、実行委員のメンバーが助け合って、文化祭を乗り切れたと思います。本番もとても忙しく、ゆっくり展示を見る時間が無くて残念でしたが、裏方の作業を経験した事や文化祭までの準備期間が2ケ月あり充実していた事、業者さんに来て頂き打合せをした事など、1つの行事をつくる大変さと沢山の人の協力が必要な事を再確認出来たと思います。また、先輩方とコミュニケーションをとることができて、嬉しかったです。本番が終わると達成感を凄く感じました。

皆さんも楽しんでいただけましたか？